

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	令和元年11月8日(金) 19時00分から20時35分まで			
開催場所	野添コミュニティセンター			
参加人数	7人(男性6人 女性1人)			
班 構 成	1班 神吉 史久 木村 晴恵 香田 永明 野北 知見 藤田 博 藤原 秀策 松下 嘉城			
役割分担	代 表 者	神吉 史久	司会進行者	松下 嘉城
	報 告 者	藤原 秀策	記 録 者	野北 知見
報告内容	・ 8月臨時会、9月定例会及び平成30年度決算特別委員会報告			
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q	議会だより9ページ、農業用水路の維持管理の質問について、問いと答えのレベルが違うと思うが。	A	一部の当該地区の話で、町全体のレベルの話ではない。
	Q	北池改修事業は、地元の負担はないのか。ソウブチ池は1割出した。	A	北池は、公園整備事業と一緒にしているため、地元負担はない。
	Q	児童の登校時グリーンベルトで、左側通行や横断などの時に、かえって危険なところがある。	A	道路幅などの関係で、設置できる場所と、できない場所があり、統一するのは難しいが、ドライバーへの注意喚起の意味もある。
Q	事件や事故も起きているので、防犯カメラの必要なところは町でも設置を考えては。	A	公共施設には町が設置している。その他自治会等が設置する場合には、町8万円、県8万円の補助があるので活用してほしい。	

報告に関する 質疑	(質疑)	(答弁)
	<p>Q 自治会の中で空き家が増えた。縁故者がいると、町は連絡して対応すると言っているが、3カ月半くらい経ってもそのままになっている。</p>	<p>A 町としては、縁故者に管理を促すことしかできない。 町全体で空き家は200件余りあり、対策を今後提案していきたい。</p>
	<p>Q 播磨中学校のテニスコートを、利用料を払って使用しているが、コート of 整備がされていない。コート自体のはがれや釘の浮きなどがあり危険である。早く整備してほしい。</p>	<p>A 利用料については運営経費と考えており、必要な改修は別途行っている。 (教育総務グループ所管) 5面あるコートを一昨年から1面ずつ改修している。今年度で3面の改修が終了する。</p>
	<p>Q いきいきセンターの浴場に入れ墨の人も入っている。また、最近暴力事件もあり、管理はどうなっているのか。差別するのと言われると、それ以上言えなくなる。</p>	<p>A 播磨町では入浴可能になっている。 以前から町へは言っているが、禁止とはならない。他市町では禁止になっているところが多い。 (すこやか環境グループ所管) 暴力事件について、10月に施設利用者から女性スタッフへ無理な要望があったため、施設長が対応し断ったところ暴力を振るわれた。怪我はない。警察には通報済みである。</p>
	<p>Q ゴミ広域処理について、播磨町で焼却は行わなくなるのか。負担が増えることはないか。</p>	<p>A 播磨町では焼却しない。現在の焼却施設敷地内に中継施設を建設し高砂市へ運ぶ。現在いろいろな方法を検討している。広域化により年間の財政負担は減少する見込みである。</p>

意見・提言等	(意見・提言等)	(対応)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 条例や規則などの中には、表現がわかりにくいものなど、修正すべきと思われるものが多い。 <p>チェックをして、適切に見直すべきでは。</p>	
備考		

議会報告会報告書

開催日時	令和元年11月8日(金) 19時00分から20時30分まで			
開催場所	西部コミュニティセンター			
参加人数	9人 (男性7人 女性2人)			
班構成	2班 岡田 千賀子 大北 良子 大瀧 金三 奥田 俊則 河野 照代 松岡 光子 宮宅 良			
役割分担	代表者	岡田 千賀子	司会進行者	大瀧 金三
	報告者	河野 照代	記録者	松岡 光子
報告内容	<p>・ 8月臨時会、9月定例会及び平成30年度決算特別委員会報告</p>			
報告に関する質疑	(質疑)	(答弁)		
	Q 町は、SDGsで、どのような取り組みをしているのか。	A SDGsは、国連で示された17の目標のことである。経済、環境、社会問題を個々に考えるのではなく、全部がよくなるようにしようという考え方である。町では、令和3年度からの第5次総合計画の策定に向けて、取り入れようとしている。		
	Q AED設置場所であるコンビニやコミセンでは、24時間使用できるのか。	A コンビニでは可能。コミセンは開放時間で可能。その他公共施設などに設置している。24時間使用できる施設のマップを示す必要あると考える。		
Q 町内にはフードバンクはあるのか。	A 他市町は子ども食堂として個人や、行政で支援している。町も提案があれば支援する考えはある。 町内にはフードバンクはない。			

意見・提言等	(意見・提言等)	(対応)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 議会報告会に地元自治会の方の参加が少ない。自治会や地域にも問題がある。もっと多くの参加があって欲しい。 ● 今の自主防災の体制では、実効性に疑問がある。町、議会、住民も災害に対する意識が低くなっていると思う。自主防災同士の連携が必要では ● 町外の職員のうち災害時、何人が出勤できるのか。検証すべきである。 ● 新聞記事になるような町職員による不祥事について、経緯、謝罪、処分、対策がどうなったか、住民への説明がない。議会としてもっと追求すべきである。 ● 粗大ごみの問題、他市から持ち込みがある。有料化など他市町と歩調を合わせる必要があると思う。 ● 広域ごみ施設の進捗率、中継施設についても住民に知らせてほしい。 ● 自主防災として、高額な資機材を購入するにあたり、町からの補助金を、2～3年分をためて購入できるようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民に参加してもらえるために地域の課題、地域をよくするための声を聞こうとしている。 ● コミセン単位で防災訓練を実施しているなど、活動も広がっている。資機材の購入だけでなく、コミセン単位で事業を行い、危機意識と人の繋がりを高めている。 ● 議会は、全員協議会で説明を受けたのち、経緯と問題を明らかにした。対策については金庫の購入、防犯カメラが設置された。 ● 他市町の中継施設を厚生教育常任委員会で、視察に行くなど調査・研究しているところである。 ● 購入物品を決めて、補助金を2～3年分を積み立てて購入できるように議会から提案も考える。

	<ul style="list-style-type: none"> ● 播磨臨海地域道路について、自治会としての意見を求められた。重要な問題であり住民の意見を聞く気なら、時間的余裕が必要である。環境や道路問題に関係してくるので計画決定する前に住民の意見を聞くためのPRの方法を検討することが必要では。 ● 町内ではゆうあい園のような施設が少ない。もっと力を入れてほしい。 ● 通学を見守る上で有効な防犯カメラを、加古川市は設置しているのに、なぜ播磨町はできないのか。 自治会でするには、地域の理が取りにくい。町の方針として安全安心のまちづくりのために全域に設置してほしい。 ● 以前のように管理職と、一般職員でチーム編成し、地域に出向いて、行政懇談会を行なってほしい。地域の課題について、もっと住民の意見を聴くべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治会からの設置申請があれば助成している。 加古川市の防犯カメラ設置は、有効と考えるが、限られた予算をどのように配分するかの問題もある。
備 考		

議会報告会報告書

開催日時	令和元年11月9日(土) 19時00分から20時30分まで			
開催場所	南部コミュニティセンター			
参加人数	12人(男性11人 女性1人)			
班構成	1班 神吉 史久 木村 晴恵 香田 永明 野北 知見 藤田 博 藤原 秀策 松下 嘉城			
役割分担	代表者	神吉 史久	司会進行者	松下 嘉城
	報告者	藤原 秀策	記録者	木村 晴恵
報告内容	・ 8月臨時会、9月定例会及び平成30年度決算特別委員会報告			
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q	決算において、前年度に比べ総務費が増えているのはなぜなのか。	A	主な要因は、中央公民館改修など公共施設の整備基金積立事業の増加が大きかった。
	Q	望海公園のバーベキュー施設は、なぜ3年もかかって工事をしているのか。	A	(土木グループ所管) 補助金を使って工事を行うため3年計画で実施している。現在、健康遊具やベンチなど一部は利用可能である。
	Q	播磨ふれあいの家が来年でなくなる。その処理に関しての負担や、行政サービスはどう変化するのか。	A	指定管理者制度をとっており、来年春に期限が終わるが募集はしていない。町の施設として残すことはない。処理に関して詳しくはまだ検討中である。
	Q	放置自転車は何台あるのか。	A	(危機管理グループ所管) 危機管理グループが把握しているのは、土山駅と播磨町駅である。平成30年度は、土山駅85台、播磨町駅30台撤去している。

	<p>Q 人工島入口にあるジョセフ・ヒコの碑は、どこが管理しているのか。</p> <p>Q 青色パトロールカーが加古川市から播磨町へも回っている。犯罪防止のため町独自の青パトはないのか。</p> <p>Q ごみ焼却施設が広域になれば、いったん焼却場に集めて、積み替えて高砂市に持って行くと聞いた。圧縮して積み替えると生ごみなど、においが出るので搬出時の心配をしている。</p>	<p>A (教育委員会所管) 普通財産であり、管理は明確になっていないので検討している。臨海管理センターが、定期的に草刈りをしている。</p> <p>A 警察官OBが乗車しており、人材の確保が難しい。単独よりこの形の方が良いと感じているが、回数を増やす事も大事。</p> <p>A 圧縮方式など複数の方式があるが、どの方式になるか決まっていない。中継場所もどれほどのものかはっきりしていない。注視していく。</p>
意見・提言等	<p>(意見・提言等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 播磨町総合体育館に出入りする車が危ない。県道539号東播磨港線(播磨大橋手前)にカメラを付けるなどの対応を。 ● 全国的に大水害が発生している。大雨の時にはため池の水を減らして備えているが、今以上に水を減らした場合に雨が降らなくても、農業用水井戸からの水を上げるときの電気代など、行政が補助することがあってもいいのでは。 ● 石ヶ池公園の池で、死んだ魚をミシシippアカミミガメが食べるのを見る。浮き草も多くなっている。どうにかできないか。 	<p>(対応)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き地に多くのハイツなどが建ってきているが、自治会に入っていない。建てた業者がゴミ置き場を作るとかはしないのか。自治会役員をしているので住民から、「ごみをいろんな所にもってきている。どうなっているのか」と聞かれて困っている。 	
備 考		

議会報告会報告書

開催日時	令和元年11月9日(土) 19時00分から20時30分まで			
開催場所	東部コミュニティセンター			
参加人数	10人 (男性8人 女性2人)			
班構成	2班 岡田 千賀子 大北 良子 大瀧 金三 奥田 俊則 河野 照代 松岡 光子 宮宅 良			
役割分担	代表者	岡田 千賀子	司会進行者	大瀧 金三
	報告者	河野 照代	記録者	松岡 光子
報告内容	・ 8月臨時会、9月定例会及び平成30年度決算特別委員会報告			
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q	決算の歳出で総務費が16億円増加しているがなぜか。	A	公共施設の改修に多額の費用がかかるため、財政調整基金から公共施設整備基金に約16億円を移し、総務費に計上したため前年度より増えている。
	Q	町税が減っているのは、人口が減っているためか。	A	大きくは、法人住民税が約5千万円の減少によるもので、人口は、前月比16名減の34,596名です。
	Q	法人税が減るとは。	A	業績以外にも、為替の変動により、売り上げが変わってくるなどによる。
	Q	歳入133億円、歳出127億円の単年度黒字なら、返済額をもっと増やすべきではないか。	A	形式収支は黒字だが、財政調整基金からの繰り入れや、国から地方交付税交付金を受けて、黒字になっている。
Q	町債残高が約91億円ある。黒字であっても返済に何十年もかかるが返済できるのか。	A	国からの地方交付税交付金の一部を、町が借金している。毎年借りているので、雪だるま式に増えている。一方で町債残高	

	<p>Q 播磨南小学校の通学路の問題は、その後どうなったのか。</p>	<p>約91億円の65%は、肩代わりした借金の額で、正味の借金は、30億円ぐらいである。</p> <p>A 登校のみ、南中学校の通り抜けが認められている。</p>
意見・提言等	(意見・提言等)	(対応)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 民生委員選定については、自治会長に任されても困る。いなければ自分ならざるを得ない。民生委員の仕事や、民生委員会の会議の持ち方など、議員はそんな事情を知っているのか。民生委員しかできない仕事、他の方でできる仕事をはっきりして、行政が責任をもって動いてほしい。 ● 町は、自治会からの返答や手続きを、窓口やFAXだけでなく、メールとの併用ができるようにしてほしい。 ● 施設の申し込みもネットでできるようにしてほしい。 ● 公共施設の申し込みは、利用マナーなどから窓口が基本だと思う。 ● ごみステーションは、ごみが路上にはみだすことがないように、働きかけてほしい。 ● 幼稚園の送迎バスを運行して欲しい。 ● 播磨町住民協働推進事業の、 	

	<p>「播磨町の古民家の魅力発見」のイベントに都市計画グループ職員や教育委員会職員の町政担当の方や議員にも多数の参加を呼び掛けていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 播磨臨海地域道路について、計画と説明があったが、議員の考えやその影響についてはどう考えているか。関連して町道路の整備も考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 播磨臨海地域道路は、長年、近隣首長が国に要望してきたことで、補助事業として一歩進んだ状況。加古川バイパスの慢性的渋滞の緩和になるなど必要と思う。地域の環境（交通量、車の流れ、大気の汚染）など懸念もあるが、詳細が明らかでないので、これから町や住民にとってどうなのか検討する必要がある。
備 考		